

## 平成30年度事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

### 1. 産業の省エネルギー推進支援

#### (1) 工場・ビルの診断指導事業【経済産業省補助事業】

診断の申込みがあった中小規模工場や業務用ビル（年間のエネルギー使用量（原油換算値）が100kl以上1,500kl未満）に、当センターのエネルギー使用合理化専門員を派遣し、エネルギー使用量や管理状況を診断することで、エネルギー効率改善の提案を行い、省エネルギー対策の推進を図りました。

30年度も、前年に引き続き、中小企業に該当すれば年間原油換算量に関係なく診断対象としました。

##### A. 実施件数

平成30年度の省エネ診断は24件（内訳：工場10件、ビル14件）でした。また、節電診断については、1件実施しました。

##### B. 提案した削減量・削減率

###### (a) 削減量・削減率

30年度に実施した省エネ診断は、以下のとおりであり、一件当たりの提案による削減量は金額で210万円、削減率は5.0%でした。

###### 30年度削減量・削減率

区分	削減年間量 (千円)	年間削減率 (%)	削減量		提案数	件数
			原油換算量 (kL)	CO2量(t-CO2)		
工場	29,123	3.7	385.9	724.9	72	24
ビル	21,247	9.7	267.5	540.1	97	
合計	50,370	5.0	653.4	1,265.0	169	
一件当たり	2,099	5.0	27.2	52.7	7	

(注) 年間削減率=年間エネルギー削減量(金額) / 年間エネルギー使用量(金額) × 100 (%)

###### (b) 提案した削減効果の大きい診断例

原油換算削減率が約10%を超える事業場は、10件（工場：4件、ビル：6件）となりました。

また、年間削減額が400万円を超える削減効果のある診断例は、3件（工場：2件、ビル：1件）ありました。

原油換算削減量の大きい診断結果一覧表

区分	名称	年間削減額 (千円)	原油換算 削減率 (%)	削減量	
				原油換算量 (k l)	CO2量 (t-CO2)
工場	飲料・たばこ・飼料 製造業	10,858	2.9	161.5	168.6
	食料品製造業	4,538	12.7	69.4	199.8
	ゴム製品製造業	2,932	12.3	37.4	88.9
ビル	ホテル	4,789	9.6	81.0	171.3
	その他	3,855	39.5	45.0	83.4

- (c) 省エネ情報説明会の開催  
省エネ情報説明会を2回実施しました。

省エネ情報説明会一覧表

	開催月日	テーマ (対象者)	開催場所
1	6月18日	香川県 第1回省エネルギー講座 (事業所)	高松商工会議所会館
2	10月11日	愛媛県 えひめ省エネセミナー (事業所)	愛媛県美術館

(2) 省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業

地域の中小企業を対象に、省エネ診断後の実行フォローまで支援することを目的として、平成30年は、徳島、愛媛の2県をエリアに継続事業として取り組みました。

(3) 工場等のエネルギー使用状況及び管理実態調査【経済産業省委託事業】

エネルギーの使用の合理化等に関する法律に基づき指定を受けた特定事業者又は特定事業者の中から、事業者クラス分け評価制度により「Bクラス」に位置づけられた事業者が設置するエネルギー管理指定工場等を対象に、「工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する事業者の判断の基準」の遵守状況及びエネルギー消費原単位の悪化要因等を調査しました。

四国支部においては30年度に12件の調査を実施しました。

#### (4) エネルギー使用合理化シンポジウムの実施【四国経済産業局委託事業】

四国経済産業局からの受託事業として、四国内の事業所のエネルギー管理の責任者を対象にした、我が国の今後のエネルギー政策の方向性、次年度の省エネ関連予算・税制や工場・事業場における省エネ取り組み事例についての講演を内容とするエネルギー使用合理化シンポジウムを平成31年2月に高松市において開催しました。(参加者 196名)

#### (5) 省エネ技術の普及・教育事業

##### ① 省エネルギー技術講座等【自主事業】

省エネに関する最新の知識や技術、法令関連等を習得するため、実習講座を7回、実施しました。

##### 【実習講座】

開催月日		テーマ	開催場所
1	4月13日	省エネ照明とLEDの経済計算・初級編	パナソニックエコソリューション創研(株)
2	10月2日	省エネ実践入門コース 圧縮空気編	日鉄住金テクノロジー(株) 和歌山事業所 ※東海・北陸・近畿(幹事)・中国 ・四国・九州の6支部で共催
3	10月3日	省エネ実践入門コース 回転機編	
4	11月16日	省エネ実践入門コース 工業炉編	
5	2月27日	省エネ実践入門コース 工業炉編	
6	2月28日	省エネ実践入門コース 圧縮空気編	
7	3月1日	省エネ実践入門コース 回転機編	

## 2. 国民各層の省エネルギー活動支援

省エネルギー普及啓発の促進を図るため、自治体、企業、NPO及び関係諸団体と連携を深め、省エネ教育推進事業の実施等、生活部門における省エネルギー実践行動の普及啓発事業を展開しました。

### (1) 省エネルギー地域活動支援

省エネルギー普及啓発の促進を図るため、自治体、企業、NPO及び関係諸団体と連携を深め、省エネ推進セミナー等への講師派遣、パンフレット等の資料提供を行いました

### (2) 省エネルギー普及のための人材育成

#### ① 「家庭の省エネエキスパート検定(第8回)を実施しました。

検定実施日：平成30年9月30日(日)

合格者：5名(高松会場) / 151名(全会場)

② 「ビルの省エネエキスパート検定（第4回）を実施しました。

検定実施日：平成30年9月30日（日）

合格者：5名（高松会場）／165名（全会場）

### 3. 国家試験・研修・講習事業

#### （1）エネルギー管理士制度

##### ・エネルギー管理士試験の実施

試験日：平成30年8月5日（日）

場所：香川大学教育学部（高松市）

[エネルギー管理士の受験状況]

年度	受験者数（人）					合格者数（人）					合格率（％）				
	26	27	28	29	30	26	27	28	29	30	26	27	28	29	30
四国会場	582	613	631	659	630	145	153	134	203	184	27.7	25.0	21.2	30.8	29.2
全国	10,697	10,537	10,539	10,623	9,912	2,350	2,454	2,159	3,050	2,770	27.6	22.0	20.5	28.7	27.9

#### （2）エネルギー管理員制度

##### A. 新規講習

（上期）開催日：平成30年6月26日（火）

場所：かがわ国際会議場及びサンポートホール高松（高松市）

受講申込数：150名

（下期）開催日：平成30年11月6日（火）

場所：かがわ国際会議場（高松市）

受講申込数：92名

##### B. 資質向上講習

開催日：平成31年2月26日（火）

場所：かがわ国際会議場及びサンポートホール高松（高松市）

受講申込数：160名（工場：93名、事業場：67名）

#### 4. エネルギー管理表彰

##### (1) エネルギー管理功績者等の表彰

今年度から選考方法を変更し、四国地方電力活用協議会及び当センターが「エネルギー管理功績者」「エネルギー管理優良工場」を選考し、四国経済産業局長に申請のうえ、表彰する方式としました。

平成30年度エネルギー管理功績者 6名

##### (2) 省エネ推進功労者等の表彰

工場・ビル等の現場、地域、省エネ関連ビジネスなどにおける活動を通じて、我国の省エネルギーの推進に大きな貢献をされた方を対象に、省エネルギーセンター四国支部長による「省エネ推進功労者表彰」を行いました。

平成30年度省エネ推進功労者 4名

##### (3) 表彰式

永年にわたりエネルギー管理の推進に功績のあった個人や特に優れた省エネルギー対策を実施している企業、省エネルギー実施優秀グループ、個人等に対し、四国地方電力活用協議会、当センターの2者共催で四国地区表彰式を3月に行いました。

開催日：平成31年3月1日(金)

場 所：リーガホテルゼスト高松 翡翠の間(高松市)

#### 5. その他

##### (1) 賛助会員数

前年度に引続き未加入のエネルギー管理指定工場等に対し会員の勧誘に努めましたが、経済環境の悪化などから4事業所の休退会がありました。

30年度末の会員数は105事業所となりました。

##### (2) 支部参与会の開催

当支部の事業運営等に関し、賛助会員はじめ関係各位のご意見等を伺い事業に反映させるため、参与会を開催しました。

開催日：平成30年5月18日(金)

場 所：サンポートホール高松(高松市)

### (3) その他

#### ① 図書類及び省エネ啓発グッズの活用案内

当センター発刊の月刊誌「省エネルギー」やエネルギー管理士受験参考書、省エネルギー技術専門書等の図書類の紹介、取次ぎを行うとともに、省エネルギー推進ポスター等の省エネ啓発グッズの活用案内に努めました。

#### ② 会議その他

省エネルギー・省資源・地球温暖化防止等に関する国、地方公共団体及び各団体が主催する四国地域エネルギー・温暖化対策推進会議、四国地方電力活用協議会などの会議等に積極的に参加するなど、機会あるごとに省エネルギーの周知・啓発に努めました。